

# 明日を生きる 弟妹たちへ

Living for Tomorrow  
To my younger siblings

知覧特攻平和会館・大和ミュージアム 交流展  
—— 兄として特攻隊員が守りたかったもの

会期：2023年2月22日(水)～3月21日(火・祝)

会場：呉市海事歴史科学館 大和ミュージアム ガイダンスルーム

観覧料：無料 ※常設展・企画展観覧には別途料金が必要です。

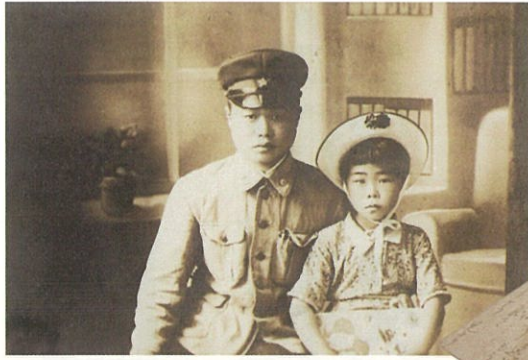


主催

【知覧特攻平和会館】 〒897-0302 鹿児島県南九州市知覧町郡17881番地 TEL0993-83-2525

【呉市海事歴史科学館 大和ミュージアム】 〒737-0029 広島県呉市宝町5番20号 TEL0823-25-3017

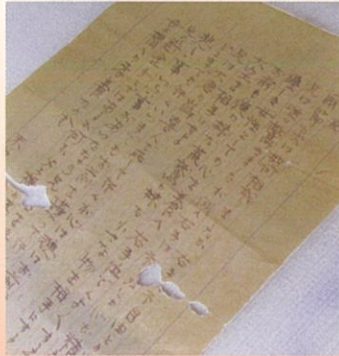




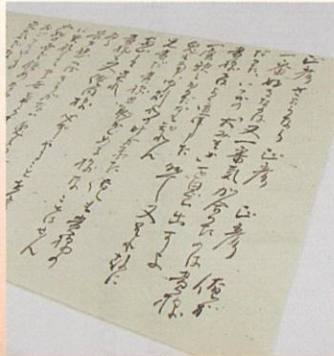
特攻隊員と妹の写真

兄さんは今から  
遠い遠い國に  
行きます

(手紙より抜粋)



妹に宛てた手紙



弟に宛てた手紙

昭和20年3月26日、沖繩戦における陸軍特攻作戦が開始されました。出撃した特攻隊員の平均年齢は21歳。今の高校生や大学生と同じ年代だった特攻隊員には、若い弟妹たちを故郷に残して出撃する者もいました。自分が出撃した後も、この日本で強く生きていきますように。特攻隊員は未来への願いを込めて、大切な家族へ最後の手紙をしたためました。本企画展では、特攻隊員が大切な弟妹たちに向けて書き遺した手紙のレプリカ5点を展示するとともに、関連エピソードを紹介し、特攻隊員が命をかけて守りたかったものに迫ります。

2023年2月25日(土)14:30～  
26日(日)10:00～、11:00

交流展関連イベント

語り部による  
特攻のお話

会場 大和ミュージアム 市民ギャラリー

定員 各50名 所要時間 約30分

事前予約制 ※予約に関する問い合わせは知覧特攻平和会館にお願いします  
※常設展・企画展観覧には別途料金が必要です。

## 知覧特攻平和会館 (鹿児島県南九州市)

昭和16年に大刀洗陸軍飛行学校の分校として知覧に飛行場が開設され、その後戦況の悪化で本土最南端の特攻基地となり、沖繩戦では439名の特攻隊員が知覧基地から出撃しました。戦後、特攻の史実を語り継いでいくために知覧特攻遺品館が建設され、昭和60年に知覧特攻平和会館となりました。

知覧特攻平和会館は、昭和20年3月から行われた沖繩戦における陸軍航空特攻作戦で戦死した特攻隊員の遺影・遺品・遺書などの貴重な資料を収集・保存・展示しています。



〒897-0302  
鹿児島県南九州市知覧町郡17881番地  
TEL 0993-83-2525 / FAX 0993-83-4859

